

栗原西中

「ハッ鹿踊り」の発祥学ぶ



自学ノートは見せ合います

これがイチオシ

自学ノート 充実策探る

私たちは毎日、自主学習の成果を「自学ノート」として提出しています。「どんな内容にするか困る」「きれいなノートにしたい」などの悩みを持つ生徒が多かったことから、「自学ノートを充実させるために」という議題で生徒会総会で話し合いました。

今は執行部が中心になり、自学ノートの充実策を考えています。これまでに「毎日取り組む教科を決める」「コンテストを開く」などの案が出ています。自分たちの悩みを自ら解決し、自慢の取り組みにしていきたいです。

学校名 栗原市立栗原西中学校
所在地 栗原市一迫真坂鶴町123
創立 2012年
電話 0228(52)2141
校長 菅原 栄夫
生徒 152人

栗原西中学校がある栗原市一迫地区には「ハッ鹿踊り」という400年以上の歴史を持つ伝統芸能があります。木彫りの鹿の頭、鹿の角、3倍以上あるささらを身に付け、太鼓をたたきながら舞う踊りです。総合的な学習の時間には、ハッ鹿保存会の方から踊りの発祥や成り立ちについてお話をいただきます。講話を通し「伝承芸能に携わりたい」と思う生徒が何人もいます。毎年3年生の有志が文化祭の西中祭の演目で踊りを発表します。放課後



西中祭でハッ鹿踊りを発表する様子

編集委員 門伝さくら、菅原真央、小山志織（3年）
指導教員 奈須野朱里、佐々木央

全員が「継承の担い手」

わが校わがまち スクール通信



おことわり 次週の「わが校わがまち スクール通信」は休みます。

工夫して「風の子まつり」

川平小



これがイチオシ

「川小ソーラン」を伝承

川平小では6年生が5年生に「川小ソーラン」を伝承しています。私たち6年生は5月の運動会に向けて伝承会を開きました。かつて私たちが教えてもらったように5年生に教えました。

最初はきちんと伝わっているか心配でした。でも、運動会本番、5年生の本気の姿を見て「踊りだけでなく、私たちの気持ちも伝承できた」と実感がわきました。だからこそ、私たちもより一層思いを込めて踊ることができました。これからも伝統の川小ソーランが続いてほしいです。

学校名 仙台市立川平小学校
所在地 仙台市青葉区川平3の36の1
創立 1979年
電話 022(279)1712
校長 石川 隆夫
児童 468人

きまりを話し合い開催

川平小学校には児童会の行事「風の子まつり」があります。昨年は新型コロナウイルスのため中止されましたが、今年はいお店が並びました。どこも楽しくにぎやかで、みんなの笑顔が輝いていました。私たちが自分のお店に来てくれたお客さんの笑顔を見て、とてもうれしくなりました。この経験を通して、工夫次第でみんなの思い出に残る行事を成功させられることを学びました。私たち6年生には最後でしたが、風の子まつりがこれから、どう変化していくのか楽しみです。



1年生にスライム作りを教える6年生たち

編集委員 加藤雄大、志垣俊将、越前羽琉（6年）
指導教員 今野みどり